（履歴書）

|  |
| --- |
| 履　　　　　　　歴　　　　　　　書 |
| フリガナ |  | 性別 |  | 写真 |
| 氏名 |  |
| 生年月日（年齢） | 昭和○○年○月○日（満○○歳） | 電話番号 |
| (自宅) |
| (携帯) |
| 現住所 | 〒 |
| メールアドレス |  |
| 学　　　歴 |
| 年　月 | 事　　　項 |
| 　 |  |
| 職　　　歴 |
| 年　月 | 事　　　項 |
|  |  |
| 所 属 学 会 |
| 年　月 | 事　　　項 |
|  |  |
| 資　格　等 |
| 年　月 | 事　　　項 |
| 　 |  |
| 賞　　　罰 |
| 年　月 | 事　　　項 |
|  |  |
| 社会における活動等 |
| 年　月 | 事　　　項 |
|  |  |
| 上記のとおり相違ありません。令和○年○月○日　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　印 |

**【記載上の注意】**

１．本調書は、**全ての教員について作成する**こと。

２．「生年月日（年齢）」欄の年齢には、**提出日現在の年齢を記載する**こと。

３．「学歴」欄については、大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴（大学の別科及び専攻科を含む。）を有する場合、それらの学歴（授与された学位及び称号を含む。）を全て記載し、それらの学歴を有していない場合は、最終学歴を記載すること。

４．「職歴」欄については、以下のとおりとする。

①　全ての職歴（自営業、主婦、無職等を含む。）を記載するとともに、職名、地位等についても明記すること。

②　各職歴については在職期間を明確にし、現職については「現在に至る」と記載すること。

③　研究者としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記載すること。

④　**過去の課程認定特別委員会・課程認定委員会における教員審査**において、審査を受けた者は、同欄に**当該教員審査に係る審査年・大学名・職名及び担当授業科目名を記載する**こと。

　５．「学会及び社会における活動等」欄については、以下のとおりとする。

　　①　「現在所属している学会」欄には、申請時において所属している学会の名称を記載すること。

　　②　当該教員の専攻、研究分野等に関連した事項について記載すること。

　　③　教育研究上の業績を有する場合は、その内容を具体的に記載すること。

　６．「資格等」欄については、当該教員の専攻、研究分野等に関連した資格等を記載すること。

　７．「賞罰」欄については、学会や出版社からの表彰や職務上の表彰や懲戒処分、研究費の不正

受給に係る処分等を記載すること。

　８．本調書の年月日は、**提出日**とすること。

９．「氏名」欄の印は、本人の自筆署名の場合は省略できる。

１０．**原本を提出する**こと**（写しは提出できない）**。